※令和４年度以降入学生用

学校番号	1016

令和５年度　芸術科

教科	音楽	科目	音楽Ⅱ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	MOUSA2 （教育芸術社）						
副教材等	自作教材等						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・「歌うこと」「楽器を演奏すること」「音楽をつくること」「音楽を聴くこと」の4つの分野を年間通して学習します。
・学習の到達度は、授業で配布するワークシートや実技テスト、取り組み状況で評価します。
・音楽経験は人それぞれだと思いますが、その中でお互いが刺激しあい、表現の可能性をひろげていってほしいと思っています。
・音楽が、生涯ずっと、みなさんの心の支えとなり、生きていく力になることを願っています。

2　学習の到達目標

簡単なアンサンブル教材を使用し、小さなステップを設定した上で、達成感を持ちながら授業に参加することを目指す。
沖縄の音楽や三線の音色に親しむ。

3　学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a：知識・技能	b：思考・判断・表現	c：主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・曲想と音楽の構造や文化的・歴史的背景などとの関わり及び音楽の多様性について理解している。【知識】 ・創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な技能を身につけ、歌唱、器楽、創作で表している。【技能】	音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きを感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように表すかについて表現意図を持ったり、音楽を評価しながらよさや美しさを自ら味わって聴いたりしている。	主体的・協働的に表現及び鑑賞の学習に取り組もうとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	正しい発声法をみにつけよう	【歌唱】 ・楓 ・ハナミズキ ・Alleluja など	a:曲にふさわしい発声、言葉の発音、身体の使い方に留意して歌い、表現に必要な技術を身につける。歌ったり、互いに聴きあったりしながら、曲想と音楽の構造や歌詞のかかわりを理解している。 b:イメージを持って音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫している。 c:いろいろな曲の良さを感じながら、主体的・協働的に歌唱の学習に取り組んでいる。	観察 ワークシート テスト	観察 ワークシート テスト	観察 振り返りプリント
	ギターの弾き歌いをしよう	【器楽】 ・糸 Tears In Heaven ・自作教材など	a:曲にふさわしい奏法、身体の使い方に留意して演奏し、表現に必要な技術を身につける。演奏したり、互いに聴きあったりしながら、曲想と楽器の音色や奏法との関わりを理解している。 b:イメージを持って音楽を形作っている要素の働かせ方などを試行錯誤しながら表現を工夫している。 c:主体的・協働的にギターの学習に取り組んでいる。	観察 ワークシート テスト	観察 ワークシート テスト	観察 振り返りプリント
	舞台芸術を楽しもう	【鑑賞】 ・Nessun dorma! ・夢やぶれて ・バレエ「白鳥の湖」など	a:音楽を形作っている要素や要素同士の関連を知覚し、それらの働きに注目しながら鑑賞している。 b：曲想や表現上の効果と音楽の構造との関わりについて意見を交換し理解を深めている。曲や演奏に対する評価とその根拠を述べ合ったり、文章で表現している。 c:主体的に鑑賞の授業に取り組んでいる	観察 ワークシート	観察 ワークシート	観察 ワークシート

※令和４年度以降入学生用

2学期	編曲に挑戦しよう	【創作】 「演奏スタイルを変化させよう」	a:音階を選んで旋律をつくり、その旋律に副次的な旋律や和音などをつけたり、要素の働きを変化させて変奏したりするために、必要な音の組み合わせを身につけ、創造的に表している。 b:リズムや音階などを知覚し、それらの働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして音楽表現を工夫し、どのように音楽をつくるか表現意図をもっている。 c:リズムや音階などの働きに興味を持ち、イメージを持って変奏や音楽をつくることに主体的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 発表	観察 発表	観察 振り返りプリント
	独唱に挑戦しよう	【歌唱】 ・椰子の実 ・Funiculi-Funicula など	a:日本語やイタリア語の言葉の特性、曲想と歌詞の内容や楽曲の背景との関わりを感じ取り、イメージを持って音楽表現をするために必要な発声、言葉の発音を身につけている。 b:旋律・テクスチュア・強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、日本語やイタリア語の言葉の特性、曲想と歌詞の内容や楽曲の背景との関わりを感じ取り、音楽表現を工夫し、どのように歌うか表現意図を持っている。 c:日本語・イタリア語の言葉の特性、曲想と歌詞の内容、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージを持って歌うことに主体的に取り組もうとしている。	観察 テスト	観察 テスト	観察 ワークシート
	歌舞伎に親しもう	【歌唱】 ・長唄など 【鑑賞】 ・歌舞伎「京鹿子娘道成寺」など	c:長唄の発声や歌唱法の特徴や、曲想と歌詞の内容、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージを持って歌うことに主体的に取り組もうとしている。また、歌舞伎の文化的・歴史的背景、表現の特徴に関心を持ち、鑑賞することに主体的に取り組んでいる。			観察 ワークシート 振り返りプリント
	三線に挑戦	【器楽・歌唱】 涙そうそう 島人ぬ宝など 【鑑賞】 その他沖縄民謡	a:三線の音色や奏法・歌唱の特徴をいかした技能を身につけ、創造的に表している。 b:音色、リズム、旋律などの音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受し、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。 c:三線の音色や奏法に興味を持ち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。	観察 ワークシート テスト	観察 ワークシート テスト	観察 振り返りプリント

※令和４年度以降入学生用

3学期	曲の構成を理解して様々な表現効果を感じとろう	【鑑賞】 ・モーツァルト「レクイエム」ニ短調 K.626など	c:レクイエムのそれぞれの作曲技法の違い、歌詞の内容や核パートの音型に着目し、鑑賞することに主体的に取り組んでいる。 それぞれの表現の特徴を理解し、楽曲や演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。			観察 ワークシート
	アンサンブルを楽しもう	【器楽・歌唱】 ・E-TEN-RAKU ・アンパンマンのマーチ ・他、自作教材	a: 様々な音楽形態による歌唱、器楽、創作の特徴を生かした音楽表現を工夫するために、必要な技能を身につけ、創造的に表している. b:各自が選択した楽曲の音楽を形作っている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、様々な音楽形態による歌唱や器楽の特徴を生かした音楽表現を工夫し、どのように演奏するか表現意図を持っている。 c:各自が選択した楽曲を様々な音楽形態で音楽表現を工夫して歌ったり、演奏したりすることに主体的に取り組もうとしている。また、クラスメートの音楽表現の特徴などに関心をもち、鑑賞することに主体的に取り組もうとしている。	観察 ワークシート 発表	観察 ワークシート 発表	観察 振り返りプリント

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度